

主な取り組み

# 未来へ向けたひとづくり

**新規** 「教育と学びのまち 京丹後」  
の体制の整備【教育費】

117万円

(教育委員会事務局 学校教育課)

「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、児童生徒および保護者のニーズや学力調査の分析結果を踏まえ、放課後・土曜日を活用した教育活動や情報メディアを使った学習支援など、学びを支援する機会や仕組みづくりを構築するための実証研究を行います。



土曜日を活用した小学生の中学校部活動体験

**新規** 「京丹後市産業人材育成大学」  
(ポータルサイト)の開設  
【商工費】

6万円

(商工観光部 商工振興課)

さまざまな公的機関が京丹後市内において実施する、ビジネススキルや技術習得のための研修会(セミナー等)の情報について、一元的に掲載するポータルサイトを開設します。

これにより、セミナー情報を検索していただきやすくし、市民や市内事業所の皆さんのスキルアップや技術習得を支援します。



サイトアドレス <http://kyotango-ic.jimdo.com/>

**新規** 長寿食レシピ集の作成【衛生費】

90万円

百歳を超える長寿の方の食生活について食材や調理方法、摂取量、献立例などを調査するとともに、郷土食、地元の食材等を盛り込み、長寿のまちを生かした「長寿食レシピ集」や「モデルメニュー」を作成し、市民の健康づくりに活用します。また、市内の旅館や飲食店などに冊子を配付し、本市の健康観光を推進していただくよう情報を発信します。(11月発行予定)



木村次郎右衛門さんの昼食の一例

**新規** 「京丹後市高齢者大学」を  
創設【教育費】

492万円

(教育委員会事務局 社会教育課)

少子高齢化が進展する中、学習活動を通じた高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりを進めるため、一部の町域で開催されていた高齢者大学を統一・拡充し、平成25年度から京丹後市全域で京丹後市高齢者大学を創設します。



受講生が体操を楽しむ高齢者大学の受講生

**拡充** 「生涯現役自治体サミット・健康大  
長寿のさとづくりシンポジウム」  
の開催【衛生費】

189万円

(健康長寿福祉部 長寿福祉課)

100歳を超える長寿者が多く住まれる本市の特長を、科学的な視点からのアプローチと社会的・環境的な長寿要因と関連づけながら健康長寿を実現する方法を明らかにしていきます。

○生涯現役自治体サミット・健康大長寿のさとづくりシンポジウム(平成25年11月開催予定)

〈内容〉健康長寿、生涯現役をテーマにした講演、超高齢者の食生活から食材や調理方法、摂取量など、食事と長寿の関係性を調査し、栄養学に基づいた健康長寿食の発表などを行います。

100歳以上の超高齢者の身体評価や生活環境等の調査を実施するために、健康長寿につながる要因について科学的な調査、

分析及び報告を行うための調査票を作成します。この調査は、百歳バンザイ!!推進市町村連絡協議会の加入自治体と統一した調査票を用い実施する予定です。



調査報告会の様子

**百歳バンザイ!! 推進市町村連絡協議会**

社会全体で心から老いや長寿を喜び楽しむことのできる気運づくりや環境づくりとその推進に取り組む、健康長寿社会の実現を図ることを目的に、全国37市町村が加入する協議会です。

**新規** スポーツイベント推進事業【商工費】 888万円

(商工観光部 スポーツ観光・交流課)



歴史街道丹後100kmウルトラマラソン

観光誘客につながるスポーツイベントの開催を支援し、四季型・滞在型観光を推進します。

【開催予定イベント】

- ・ドラゴンカヌー大会(8月4日)
- ・JAF全日本丹後半島ラリー(8月24、25日)
- ・歴史街道丹後100kmウルトラマラソン(9月15日)
- ・関西学生対校駅伝競走大会(11月24日)

平成 25 年度予算 まちづくりの柱

主な取り組み

# 安心・安全のための社会基盤づくり

**拡充** (仮称)「「暮らし」と「しごと」  
の総合サポートセンター」の  
設置【民生費】

3,647万円

(健康長寿福祉部 生活福祉課)

「暮らし」と「しごと」の寄り添い支援センターでは、さまざまな悩みを抱えている方の相談・支援を行っています。平成25年度からこの寄り添い支援センター内に、「市民相談」「多重債務相談」「消費生活相談」の相談窓口を移動し、(仮称)「暮らし」と「しごと」の総合サポートセンターとします。

(平成25年8月予定)

相談から支援までを1か所で行うことによって、市民がより利用しやすい、誰一人置き去りにしないまちづくりを一層推進します。



総合サポートセンターの設置予定地

◎開設場所：京丹後市社会福祉協議会峰山支所内に併設(峰山総合福祉センター横)  
※総合サポートセンター設置後に詳しくご案内をします。

**新規** 高齢者世帯の水洗化推進支援【衛生費】

1,275万円

(上下水道部 普及推進・料金課)

65歳以上の方のみで構成される高齢者世帯の下水道への接続を後押しするため、既存住宅の新規排水設備工事に対する補助金5万円に加え、公共下水道区域または集落排水区域で供用開始後3年以内に当該工事を行った高齢者世帯には補助金を15万円追加し、高齢者世帯の生活環境の改善に寄与するとともに、下水道の普及促進を図ります。

※既に供用開始された区域では平成25年4月1日から3年以内に接続した場合を対象とします。また、当該工事費が補助額より少ない場合は当該工事費の額が補助額となります。



**新規** 作業所製品等の大型店への  
常設販売支援【民生費】

284万円

(健康長寿福祉部 障害者福祉課)

障害のある方の就労・職場実習の場を確保し、共同作業所などで製作された製品の販売促進に繋げるため、市内の大型店舗へ常設販売所(店舗)の設置を支援することで、障害者の就労意欲の向上を目指します。

※作業所等が共同して出店(予定)

